

お客様への取り組み

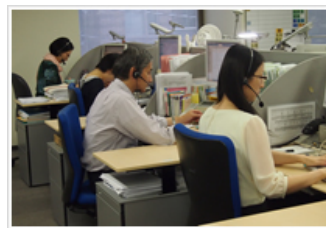
日本化薬グループでは、お客様に最良の製品を提供するために、製品やサービスの安全性・信頼性に配慮しています。

医薬品情報センターと信頼性確保

医薬品情報センターでは、当社製品に関わるさまざまなお問い合わせを、医師・薬剤師や特約店などの医療関係の皆さま、そして患者の皆さまや一般の方からいただいています。

日本化薬が提供する医薬品・医療機器がお客様にとって「最良の製品」となるよう、医薬品情報センターでは「適正使用情報」をお伝えすることをモットーとして、一つひとつのお問い合わせに対し的確にそして丁寧に回答することを心がけています。私どもの回答がお客様のご期待にお応えしているか、医療関係の皆さまへのアンケートを行い、改良・改善を実施しています。また、医療施設へ訪問する医薬情報担当者（MR）と連携し、患者の皆さまのお役にたてる情報をご提供するよう努めるとともに、お客様からのご要望やご意見を社内の各担当部門に報告・提案していきます。

医薬品情報センターでは、「すべては適正使用の推進と顧客満足の向上のために」をスローガンとし、より良い医療に貢献してまいります。



医薬品情報センター

農薬の正しい使用方法の指導

アグロ事業部は、「クロルピクリン」を有効成分とする「カヤククロールピクリン」、「ドジョウピクリン」、「クロピクフロー」などのクロルピクリン剤を販売しています。

この製品は、土壌に生息し農作物の生育に有害な病原菌や害虫を防除する土壌くん蒸剤として、現代日本農業に不可欠な農薬です。そして、効果が高かつ作物に残留しないことから販売開始から半世紀以上経ちますが、未だに広く使用されています。

しかし、クロルピクリン製品が気化したガスは、吸入毒性が高く、目や皮膚への刺激性も高いため、使用方法を間違えると目やのどなどの痛みだけでなく、命に関わる事故に繋がる可能性があるため細心の注意を払って取り扱わなければなりません。

そこで、クロルピクリン剤の説明会を開催し、お客様には効果だけでなく、安全かつ適切に使用方法を説明・指導させていただいています。たとえば、「クロピクフロー」の現地講習会は、使用される地域を中心に毎年実施しています。



「クロピクフロー」の現地講習会